

2020年3月27日

緊急のお知らせ

新型コロナウイルス感染症への対応について

田園調布教会
牧師 高橋和人

主の御名を讃美します。

今、わたしたちはこれまでにない脅威にさらされています。教会はエクレスシア（呼び出されたもの）として「集まること」を信仰の中心として形成されてきました。今回の新型コロナウイルス感染症によって集まる事が阻害される事態は教会にとって大きな痛手です。

この危機に対して、以下のようにして、教会と礼拝を維持し、同時に教会員の信仰が守られるように緊急の対応を致します。

この中で、教会が主の御守りにあって、霊の慰めの器としての役割が保もたれるよう、に、またこの脅威が早く収束・克服されて正常な礼拝に戻れるようにお祈りください。

1) 教会総会について。

4月5日の教会総会は中止し、その議題を5月24日の教会総会にて扱うこととします。

2) 主日朝の共同礼拝以外の全ての集会を休止します。

3) 主日の共同礼拝は簡素にし、教職と当日の出席者が分担して行います。

受付、奏楽、献金、聖歌隊の諸奉仕の当番奉仕はありません。

前日の掃除・週報入れなどの準備は行いません。

4) 教会員は、上記の礼拝に参加できますが自宅での家庭礼拝・自主礼拝を薦めます。

5) 4月5日の聖餐式は行わず、12日のイースター礼拝で教職が準備、配餐、後片付けを行います。

6) 週日の教会堂の使用は会計事務を除いて中止します。

礼拝出席がかなわない教会の仲間を覚え、祈り合い励まし合いましょう。

教会が守られるよう祈りましよう。

この困難の早く収束するよう祈りましよう。

在 主

2020年3月27日

3月29日～4月19日の主日礼拝について・家庭礼拝の薦め

田園調布教会牧師 高橋和人

新型コロナウイルス肺炎感染症の脅威が高まっています。感染症から身を守るため、また蔓延の防止のために外出の自粛が求められています。その中で、教会では教会の生命線である礼拝と信仰生活が維持され守られるように次のように対応いたします。

主日礼拝について

3月29日～4月19日は主日朝の公同礼拝のみとします。

教会学校と夕礼拝は朝の公同礼拝に合同し、祈祷会は休止します。

教会の主日公同礼拝は教職と当日の出席者が分担して捧げます。

教会員は出席できますが、家庭礼拝、自宅・個人による自主礼拝をお薦めします。

受付案内、奏楽、献金、聖歌隊の当番奉仕はありません。

前日の掃除や諸準備は行いません。

週報は作成せず、当日の礼拝次第を教職が作り、受付におきます。

イースター礼拝も上記の内容によって行います。聖餐式は教職が準備します。

礼拝日程と家庭礼拝・自主礼拝のしおり

自主礼拝は下記を参考にして守ることができます。

黙 禱 心を静め、礼拝に向かいます。

讃美歌 歌えるときには1節でも歌いましょう。

歌詞の朗読や黙読でも可。

使徒信条の告白 信仰の基本を確認します

聖 書 裏面の聖書箇所を参照。

祈 り 裏面を参照し、祈ります。

主の祈り

讃美歌 愛唱の讃美歌を歌うことができます。

黙 禱

自主礼拝は公同礼拝の時間に合わせるようにしましょう。自由な時間でもできます。

3月29日の自主礼拝のために

讃美歌 2編185 291

聖 書 (旧約) 詩編8編2節 (新約) コリントの信徒への手紙一 4章1～5

説教題「裁くのはわたしでない」

祈 り「御言葉の恵みに支えられて生かされていることが自覚されるように。感染症の危機が乗り越えられるように。」

4月5日（棕櫚の主日）の自主礼拝のために

讃美歌 136 257

聖書（旧約）イザヤ書53章1～5（新約）マルコによる福音書13章3～13

説教題「耐え忍ぶ」

祈り「主イエスの十字架の苦しみによって救われたという信仰を確かめることができるように。主の愛と恵みの深さを覚え忍耐強く歩むことができるように。」

4月12日（復活日、イースター）の自主礼拝のために

讃美歌 148 151

聖書（旧約）詩編16編7～11（新約）ヨハネによる福音書20章24～29

説教題「わが主よ、わが神よ」

祈り「十字架の死に勝利した主の復活の命の希望である信仰が支えられるように。不信仰なものへの主のまなざしを覚え、信仰的な見方と判断を行うことができるように。」

4月19日の自主礼拝のために

讃美歌 161 291

聖書（旧約）詩編130編1～8（新約）マタイによる福音書1章18～25

説教題「神われらと共に」

祈り「主なる神が共にいてくださる恵みによって力づけられ、この危機の時を乗り越えられるように。」

また以下のことを覚えて祈りましょう。

・教会のため

田園調布教会のために。礼拝、祈祷会、教会学校、幼稚園が守られますように。

教会員のために。礼拝に集うことがかなわず祈っている兄弟姉妹のために。

それぞれがその祈りの場で主の恵みを受けて信仰が支えられますように。

この危機と闘っているすべての教会のために。

・自分自身のため

主の十字架と復活を思い、赦しと救いの恵みに生きる信仰が力づけられるように。

イースターを覚え、主の復活の命の希望を確かめることができるように。

肉体と魂が平安と健やかさを保つことができるように。

家族と愛する人々のために。

・感染症の脅威に対して

心と体に弱さを覚え、健康や不安の中におかれた人々のために。

闘病している人々のために。医療に尽くしている人々のために

仕事や経済的に困窮している人々のために。

差別が生まれることないように、正しく冷静な判断ができるように。

収束・克服に向けて主が御力を与えてくださるように。